

第119回秘書技能検定準1級合格



合格者メッセージ

Q1. 秘書検定を受験するきっかけ、目的は？

A1. 入学する前にパンフレットで見て、秘書検定という資格試験があることを知ったのがきっかけです。言葉遣いや立ち居振る舞いなど、自分に必要なものだと考えしっかりと身に付けるために受験しました。

Q2. 合格するために、どんな受験勉強をしましたか？

A2. 筆記試験はひたすら過去問題(択一・記述)を解きました。記述の問題が苦手だったので、間違った問題は参考書等を見て理解を深めていきました。面接対策は秘書学担当の先生に細かく指導していただきました。先生から沢山顶いたアドバイスをもとに一緒に受験する仲間と練習を繰り返しました。受験後の感想は、全て終えたことへの安心感とちょっと練習ができていたらという後悔の気持ちが入り混じっていました。

Q3. 合格した感想と今後の抱負は？

A3. とても嬉しいです。面接試験の少し前に体調を崩してしまい、面接練習不足のまま試験当日を迎えてしまったので、不安しかありませんでした。先生から合格の連絡いただいたときは、心の底から安心しました。

今後は、秘書検定1級にも挑戦したいと思っています。自分のスキルアップのためにも上を目指していきたいです。

Q4. 後輩へ一言

A4. 面接試験があることで、受験するのをためらってしまう人が多いと思います。私も面接というものが大の苦手だったので不安でしたが、先生が丁寧に指導して下さいるので大丈夫です。練習すればするほど自信がつき、本番でも堂々と出来るようになると思います。面接指導は経験した人でなければ分からないと思います。苦手だからと逃げることはできませんし、やれば出来るということを実感でき、自信に繋がる貴重な経験です。秘書検定を受験して損をすることはないと考えます。必ず役に立ちますし、自分自身が成長できると思うので、まずは一度挑戦して欲しいです。

Q5. 今後の目標など

A5. 準1級に合格したことで自分に自信がつき、また、強みが一つ増えました。準1級を受験し、特に面接試験の経験から今まで意識してこなかった何気ない動作、言葉一つも意識するだけで美しく見えるという事が分かりました。これからは職場で、相手に不快な思いをさせないような言葉遣いや立ち居振る舞いを目指して頑張っていきたいと思っています。



秘書検定を
含めて
全39資格
の取得を
サポート